

令和6年度 第3回 名古屋市環境影響評価審査会
会議録

- 1 開催日時
令和7年1月21日（火）午前10時～11時15分
- 2 開催場所
大会議室（東庁舎5階）※Web開催併用

3 出席者

- (1) 審査委員（五十音順、敬称略）

石井	仁	（名城大学教授）
香川	雅子	（愛知学院大学非常勤講師）
片山	直美	（名古屋女子大学教授）
黒澤	浩	（南山大学教授）
小林	健太郎	（名城大学准教授）
齋藤	仁	（名古屋大学准教授）
佐野	泰之	（愛知工業大学教授）
庄村	勇人	（名城大学教授）
谷川	彩月	（人間環境大学助教）
夏目	知道	（愛知県立芸術大学准教授）
西田	佐知子	（名古屋大学准教授）
西野	隆典	（名城大学教授）
萩尾	健史	（名古屋大学助教）
橋本	啓史	（名城大学准教授）
藤田	素弘	（名古屋工業大学教授）
横田	久里子	（豊橋技術科学大学准教授）

計16名

- (2) 事務局 地域環境対策部長始め5名
- (3) 傍聴者 2名

4 議事及び意見等の要旨

事務局より、今回の審査会の出席者が16名であり、審査会が成立していることを確認した。また、本日のスケジュールについて簡単に説明した。

議題1 環境影響評価技術指針の改定について（答申）

[会長] はじめに、議題1「環境影響評価技術指針の改定について（答申）」に入りたいと思います。まず、資料1に令和6年度第2回審査会での質問等がまとめられていますので、事務局より説明をお願いします。

[事務局] （資料1について説明）

[会長] ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等はございますか。

[会長] 質問等がないようですので、続きまして、資料2に環境影響評価技術指針の改定についての答申案が示されていますので、事務局より説明をお願いします。

[事務局] (資料 2、3 について説明)

[会 長] ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等はございますか。

[会 長] 答申案についてもよろしいでしょうか。

[委 員] 今回の技術指針の改定とはあまり関係ないのですが、文化財のところで、名鉄名古屋本線の高架化の計画が、桜神明社古墳にかかるということがありましたが、この審査会ではすでに計画があったのに、文化財保護課にその情報が入っていなかったということがあり、後でとても慌てて対応したということがありました。

ですので、文化財の問題が起こったときには、文化財保護課と情報を共有するというのをどこかに付け加えていただけないですか。

皆さんが知っていればそれでいいと思うのですが、人も変わりますし、その経験が活かされてないと同じことが起こると思いますので、文化財保護課と情報を共有ということを一文付け加えていただければと思います。よろしくお願いします。

[事務局] 指針には書きづらい内容ですので、解説書の 282 ページの「国またはその施策の整合性に係る評価」のところに加えたり、280 ページの「調査」のところに、文化財保護法との関連を記載して、法の手続きが必要ならば文化財保護課と情報共有をするというような言葉を書くなど、少し工夫をしてみたいなと思います。

[会 長] その他、ご質問等はございますか。ないようですので、それでは、事務局で答申案を読み上げていただけますでしょうか。

[事務局] (答申案を代読)

[会 長] それでは、これを審査会の答申といたします。

[事務局] (お礼の挨拶)

[会 長] ありがとうございます。

報告 1 金城ふ頭地先公有水面埋立てに係る事後調査結果中間報告書（工事中）（その 2）について

[会 長] 続きまして、報告 1「金城ふ頭地先公有水面埋立てに係る事後調査結果中間報告書（工事中）（その 2）について」事務局から報告をお願いします

[事務局] (金城ふ頭地先公有水面埋立てに係る事後調査結果中間報告書（工事中）（その 2）について説明)

[会 長] ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等はございますか。

報告 2 その他

[会 長] ご意見等ないようですので、最後に「その他」といたしまして、事務局から報告をお願いします。

[事務局] (参考資料について説明)

[会 長] ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等はございますか。

[会 長] 特にないようですので、事務局から他にございますでしょうか。

[事務局] ありがとうございます。金城ふ頭地先公有水面埋立てに関してですが、図書の内容が多いため説明も長く、また Web 併用で開催しているため説明が伝わりにくかった部分もあるかと思います。また、図書を見ていただいて気になる点がございましたら、事務局の方にご意見等いただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

来年度の審査会でございますが、先ほど説明させていただきましたように、事後調査結果中間報告書などの図書が提出される予定でございますので、それ以後に開催を予定しております。開催が近づいてきましたら、日程調整等ご連絡させていただきますので、よろしくお願いいたします。

[事務局] 委員の皆様には、令和 7 年 1 月末までの 2 年間の任期ということで委員をお願いしておりまして、本日の審査会において、現在のメンバーでの会議は最後となります。今回の委員の改選で、佐野会長、香川委員、西田委員、横山委員の 4 名の委員が退任となりますので、本日が最後の審査会でございますので、よろしければお言葉をいただければと思います。

[委 員] 2013 年度から 12 年、委員をやらせていただきまして大変ありがとうございました。12 年の間に、リニアの案件や、レゴランド、御園座、南陽工場の設備更新事業など様々な案件にかかわらせていただき、現地調査にも参加させていただいて、大変勉強になることばかりでした。今後も名古屋市の発展と住みよい環境が存続されていくことをお祈りしております。長い間大変ありがとうございました。

[委 員] 私も非常に色々なことが勉強になりました。また、事務の方たちが、色々先回りしてサポートをしてくださったり、考慮していただいたりして支えていただきありがとうございました。

[委 員] （事務局代読）10 年間という長い期間委員を拝命させていただきました。お役に立つことができなかったと反省いたしておりますが、私自身はこの会議に出席させていただき、多くのことを学ぶことができ、感謝いたしております。ご高配賜りましたことを誠にありがとうございました。そして関係の皆様の方の今後のますますのご活躍を祈念申し上げます。

[会 長] 私はこのアセスメントの審査会に加えていただく前に、アセスメントを受ける方のサポートをしていました。それで、この審査会が近づくと上司がピリピリしているという経験がありました。職を変わりましてアセスメントの審査をする側に立つようになったのですが、専門の委員の皆様や市民の方の意見を目にしてなるほどと思いました。それで、その意見をうまく事業者に伝わるように、事務局の方に運営していただいたので、このアセスメント制度がうまく機能しているなと感じておりました。少し寂しい気もしますが、留任される委員の方におかれましては、引き続き審査が適切になされますようどうぞよろしくお願いいたします。私にとりましては大変勉強になりました。どうもありがとうございました。

[事務局] 10 年前はとても審査案件が多く、1 年間で 20 回ぐらい審査会を開いた時期もあったのですが、そういう時期も支えていただきまして、誠にありがとうございました。事務局からは以上でございます。

[会 長] それでは、これもちまして本日の審査会を終了します。ありがとうございました。